



2024 年度検討テーマ

①ポジティブアプローチ

事故に気づいた事実や報告という行動そのものをポジティブに捉えて、問題の発生に気づいたり被害をその範囲で止めたりすることができた理由に焦点を当て、安全活動に役立てる取り組みの検討

②ワンオペ（おひとりさま）医療安全 応援プロジェクト

院内で、実質1名で医療安全を担っている方々の支援や、働き方の検討

③チーム医療研修会

TeamSTEPPS を院内でどう活用することができるか。TeamSTEPPS、ノンテクニカルスキル、レジリエンスのエッセンスと、FMEA の手法を融合させ、院内で活用する実践イメージの検討

部会員一覧

（敬称略・五十音順）

◎＝部会長

大久保 典子	地方独立行政法人 下関市立市民病院
塩津 昭子	公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
新谷 修平	公益財団法人操風会 岡山旭東病院
高塚 由紀子	社会福祉法人 聖隷福祉事業団 聖隷藤沢ウェルフェアタウン
辰巳 陽一	近畿大学病院
田中 健次	国立大学法人電気通信大学
長島 久	富山大学附属病院
長谷川 剛◎	泉大津急性期メディカルセンター
皆川 宗輝	横浜市立みなと赤十字病院
吉田 和子	医療法人徳洲会 武蔵野徳洲会病院

活動報告／成果物等

セミナーの実施

- ・おひとりさま医療安全管理者応援プロジェクト
ショートミーティング 6月11日開催（オンライン）
- ・チーム医療研修会 情報交換会
7月29日開催（オンライン）
- ・ポジティブアプローチワークショップ ショートミーティング 9月21日開催（オンライン※代替開催）
- ・第8回おひとりさま医療安全管理者応援プロジェクト
ワークショップ 12月21日開催（オンライン）
- ・第11回チーム医療研修会 開催中止

公開した成果物・発表内容等

- ・第19回医療の質・安全学会パネルディスカッション
「医療安全管理者の後継者育成と引継ぎ問題の現状と課題」

総括

2024年度は、各プログラムの研修会等を企画し開催しましたが、チーム医療研修等で十分な参加者を確保できず開催を見合わせる事となりました。その状況を踏まえ2025年度ではプログラムの修正等を実施したいと考えております。

ポジティブアプローチについては、ギャップアプローチとの対比で「良いところを探す」という趣旨で研修を開始しましたが、考察を重ねるうちにエラーや失敗の発見後の事象を時系列で見えていくという方法が非常に有効であることに気づきました。従来の過去にさかのぼる方法を「分析アプローチ」と呼び、発見後の事象を見ていくアプローチを「探求アプローチ」と呼ぶことにして次年度からはそこに焦点を当てた研修へ移行していく予定です。

おひとりさま応援プロジェクトでは学会などの場所を用いた交流の場を設定する企画を検討中です。

チーム医療研修については、TeamSTEPPS と FMEA の研修を組み合わせてノンテクニカルスキルをどのように現場に持ち込むかということを視点を企画を検討してきました。現在研修内容をブラッシュアップする議論をしており、次年度では形態を変えたチーム医療研修をお届けする予定です。

上記のとおり2025年度は新たな展開をお見せする予定です。部会では新しい研修も企画していきたいと考えております。皆様からのご意見やリクエストをお待ちしております。

（部会長・長谷川 剛）